

2026年4月9日

住友電気工業株式会社

**タングステンの供給能力を約 1.5 倍に増強
総額約 159 億円を投資、2028 年度上期稼働へ**

住友電気工業株式会社（本社：大阪府中央区、社長：井上 治、以下「当社」）のグループ会社である株式会社アライドマテリアル（本社：東京都中央区、社長：山縣一夫、以下「アライドマテリアル」）は、タングステン粉末および炭化タングステン粉末の安定供給体制を強化するため、新工場の建設と関連設備の増設に約 159 億円を投資します。2028 年度上期の稼働開始を目指し、製造能力を約 1.5 倍に引き上げます。

アライドマテリアルは、超硬工具、半導体の回路配線、電子部品の製造に不可欠なタングステン粉末および炭化タングステン粉末を生産・供給しています。これらの製品は世界的に供給不足が懸念されており、需要増加が見込まれるなか、当社グループは安定供給の確保と供給量の拡大を図ります。

今回、アライドマテリアル富山製作所から約 1km の場所に約 4 万㎡の用地を確保し、新工場を建設します。設備に関しては、タングステンの還元および炭化工程の能力を増強する計画です。

本取り組みは、我が国における重要鉱物の安定供給の確保に資するものとして、経済産業省より助成金支援の対象となる「重要鉱物に係る供給確保計画」に認定されました。

当社グループは、今後もタングステンの日本国内のサプライチェーンの強靱化とグローバルな安定供給体制を強化するとともに、さらなる高性能な製品の開発に取り組み、幅広い産業の発展に貢献してまいります。



タングステン粉末



新工場（イメージ図）

以上